

# 平成29年度 単体決算の速報

金額は速報値であり、今後、監査委員会および会計監査人の監査を経て決算を確定させるまでに変動する可能性があります。



## 前年度決算との比較

### 〔一般勘定〕

- 事業収入は、受信契約件数の増等による受信料の増収等により、130億円増の**7,204億円**
- 事業支出は、国内放送・国際放送の充実や、ピョンチャンオリンピック・パラリンピック放送の実施等により、180億円増の**6,973億円**
- 事業収支差金は、49億円減の**230億円**

### 事業収支決算表

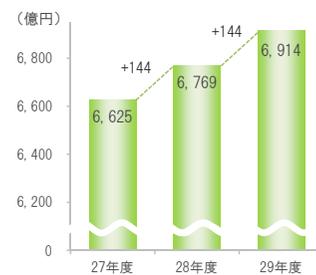
区分	28年度決算	29年度決算	増減額	増減率
事業収入	7,073	<b>7,204</b>	130	1.8%
うち受信料	6,769	<b>6,914</b>	144	2.1%
事業支出	6,793	<b>6,973</b>	180	2.7%
事業収支差金	280	<b>230</b>	△ 49	—

### 〔参考〕受信料の状況

#### (1) 受信契約件数の増減等

区分	29年度計画	29年度実績	28年度実績
支払数	61	<b>91.8</b>	62.5
契約総数	50	<b>76.6</b>	51.4
未収数	△ 11	△ <b>15.2</b>	△ 11.1
衛星契約数	60	<b>77.1</b>	69.3
支払率	80%	<b>80%</b>	
衛星契約割合	51%	<b>51%</b>	

#### (2) 決算額の推移



### 〔放送番組等有料配信業務勘定〕

区分	28年度決算	29年度決算	増減額	増減率
事業収入	22	<b>20</b>	△ 1	△ 5.6%
事業支出	20	<b>21</b>	0.6	3.2%
事業収支差金	1	△ <b>0.3</b>	△ 1	—

## 予算(総則適用前)との比較

### 〔一般勘定〕

- 事業収入は、受信料や前々年度以前受信料(雑収入)の増等により、85億円の増収
- 事業支出は、効率的な事業運営等により、46億円の予算残
- 事業収支差金は230億円となり、予算98億円に対して132億円の改善
- 事業収支差金の230億円は、財政の安定のための財源として繰越し(29年度末残高は1,059億円)

### 事業収支決算表

区分	予算(総則適用前)	決算	予算残
事業収入	7,118	<b>7,204</b>	85 増収
うち受信料	6,892	<b>6,914</b>	21 増収
事業支出	7,020	<b>6,973</b>	46 残
事業収支差金	98	<b>230</b>	132 改善

### 〔放送番組等有料配信業務勘定〕

区分	予算(総則適用前)	決算	予算残
事業収入	22	<b>20</b>	1 減収
事業支出	22	<b>21</b>	1 残
事業収支差金	0.1	△ <b>0.3</b>	0.5 減益

## 損益および資産・負債の状況

### 〔協会全体〕

#### 〈比較損益計算書〉

区分	28年度	29年度	増減
経常事業収入	7,045	<b>7,182</b>	136
経常事業支出	6,910	<b>7,098</b>	188
経常事業収支差金	135	<b>83</b>	△ 51
経常収支差金	245	<b>227</b>	△ 17
当期事業収支差金	282	<b>230</b>	△ 51

#### 〈比較貸借対照表〉

区分	28年度末	29年度末	増減
資産合計	10,847	<b>11,371</b>	524
負債合計	3,685	<b>3,979</b>	294
純資産合計	7,161	<b>7,392</b>	230
負債・純資産合計	10,847	<b>11,371</b>	524
自己資本比率	66.0%	<b>65.0%</b>	△ 1.0pt

※ 協会全体とは、一般勘定、放送番組等有料配信業務勘定および受託業務等勘定を合算し、内部取引等を調整したものを示す。

(注) 金額については、単位未満を切り捨てて表示

# 平成29年度 連結決算の速報

金額は速報値であり、今後、監査委員会および会計監査人の監査を経て決算を確定させるまでに変動する可能性があります。



## 連結の範囲

(平成30年3月31日現在)

連結子会社13社		
株NHKエンタープライズ	株NHKエデュケーショナル	株NHKグローバルメディアサービス
株日本国際放送	株NHKプラネット	株NHKプロモーション
株NHKアート	株NHKメディアテクノロジー	株NHK出版
株NHKビジネススクリエイト	株NHKアイテック	株NHK文化センター
NHK営業サービス(株)		
		持分法適用会社1社
		株放送衛星システム

## 損益の状況

- 経常事業収入は、NHKの受信料の増収等により、前年度と比較して171億円増の**7,856億円**
- 番組の充実等を図り経常事業支出が増加したことにより、当期事業収支差金は43億円減の**230億円**となり、**増収減益**

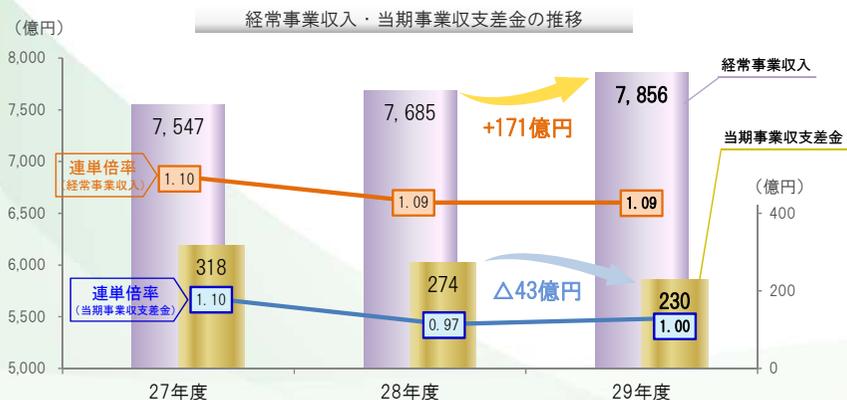
(億円)

区 分	28年度	29年度	増 減	増減率
経常事業収入(売上高)	7,685	<b>7,856</b>	171	2.2%
経常事業収支差金(営業利益)	208	<b>175</b>	△ 32	△15.7%

当期事業収支差金(純利益)	274	<b>230</b>	△ 43	△15.9%
---------------	-----	------------	------	--------

(参考)

当期事業収支差金(NHK単体)	282	230	△ 51	△ 18.4%
-----------------	-----	-----	------	---------



## 経常事業収入の内訳

- NHKは受信料の増収等により、前年度と比較して**132億円の増収**
- 子会社は、イベント事業収入、4K・8K放送の受信設備調査業務等により、**39億円の増収**

(億円)

区 分	28年度	29年度	増 減
経常事業収入(売上高)	7,685	<b>7,856</b>	171
N	6,998	<b>7,130</b>	132
子 会 社	686	<b>725</b>	39



## 資産・負債の状況

- 総資産は、前年度末から483億円増加し、**1兆2,589億円**
- 自己資本比率は、前年度末比0.3ポイント減ながら**65.3%**と健全な財政状態を維持

(億円)

区 分	28年度末	29年度末	増 減
資 産 合 計	12,105	<b>12,589</b>	483
負 債 合 計	3,995	<b>4,246</b>	251
純 資 産 合 計	8,110	<b>8,342</b>	232
負 債・純 資 産 合 計	12,105	<b>12,589</b>	483

自 己 資 本 比 率	65.6%	<b>65.3%</b>	△ 0.3 pt
-------------	-------	--------------	----------



(注) 金額については、単位未満を切り捨てて表示